



ぺんぎんぐみだより

1月

最近の子どもたちの様子

あけましておめでとうございます。新しい一年が、子どもたちにとって、また保護者の皆様にとって笑顔がたくさん的一年になりますよう、お祈り申し上げます。

個人差はありますが、どんどん手先が器用になり、おもちゃ作りでは「先生やって」から「やりたい、どうやるの?」に変わってきています。また、おもしろいことを見いだす能力はすごいです。段ボールがあつという間に穴ポコポコ→ビリビリ。スズランテープはタイヤのように転がして遊び、しまいにはほどかれてテーブルがグルグル巻きに！そんなときの目の輝きや「ああしよう、こうしよう」と友だちと創意工夫する姿、団結力、満足げな表情は素敵です。最近「ねえ、男の子〜！」とその遊びに女の子も加わり、みんなでなりきり遊びに発展して楽しんでいます。参加していない子も見ている様子♡危険な時やトラブル発生以外は、ひやひやしなながらも止めさせず心を寄せて見守っています。

お手伝いが楽しくて、布団を運びやシーツを剥がして畳むこと、食器片付けなどを進んでやってくれます。「やりたい」気持ちを受け入れ、子どもが満足感を感じ「今日も楽しかった」と帰れるように過ごしていきたいと思っています



発表会を終えて

劇遊び発表会はいかがでしたか？温かい笑顔と拍手をありがとうございました。ダンスに興味がなくて戦いが好きな子や、歌って踊ることが大好きな子などの個性を生かし、自ら参加したくなる発表会になるよう変更ばかりでした。役決めは「レンガの家を作る子ブタ」に一点集中→ストーリーを変え、藁・木・レンガの役は分けずにみんな『子豚』にしました。また、その日の気分で役を変える子→当日も「どっちの役をやる?」と意思を尊重し、やる気上昇。

当日は、これから始まる緊張感はほとんどなく、いざホールへ！おうちの人に見てもらうのが嬉しくて、張り切って演じる姿は素敵でしたね。テンション上がって場外に行ったり、登場を躊躇して岩陰から顔を出している子など、いろいろでしたが今のぺんぎん組らしさが出ていました😊踊ってなくても、本人なりに気持ちは参加して楽しかったみたいですし、部屋では歌を口ずさんだり、セリフを言ったりしていました。また、女の子は「またやりたい♪」「楽しかった♡」との声が上がっています。この子たちは『伸びしろ』がいっぱい!! 来年度の発表会も今から楽しみですね!

2022年1月4日 保土ヶ谷保育園

ぺんぎん組担任



給食

公園で遊んでいる時、「今度お弁当持ってみんなで食べようよ」と子どもがつぶやきました。暖かくなったら公園ランチを実現したいと思います。その手始めに、ホールで給食さんに作ってもらったお弁当を食べてみます。自分のレジャーシートを敷いて、水筒持参での『ミニ遠足ごっこ』。詳細は後日お知らせします。また、これから給食の配膳を自分で少しずつやっています。「やってみよう」が「できた!」となり、自信につながってくれるといいですね。



今月の活動

- ・福笑い、凧あげ、羽根つきなど、お正月遊びを楽しみたいと思います。🎊
- ・おしくらまんじゅう、転がしドッチボール、引っ越し鬼など、寒い冬、体が温まる遊びを、歌を交えたり、声を掛け合ったりして元気に過ごしていきたいです。

お願い

汚れた服を入れる袋を、リュックの中に入れてください。冬は園庭の地面が湿りがち。今後、霜や雪で遊ぶこともあります。作品や配布物、登園時に使う手袋などを守るため、リュック内の整頓のためにもよろしくお願ひします。